

NRI

野村総合研究所グループ

クオリティ・ソーシング

DSB

株式会社DSB情報システム

COMPANY PROFILE

クオリティ・ソーシング

DSB

株式会社DSB情報システム

TEL.03-5665-3070

〒135-0052 東京都江東区潮見二丁目9番15号

DSBグループ潮見ビル

<https://www.dsb-is.co.jp/>

DSB Information System Co., Ltd.

クオリティ・ソーシング DSB

コーポレートロゴ

大文字による端正な書体は、DSBグループの目指す「高品質なサービス、高度な専門性、高い信頼」を表しています。また、重なり合う「S」のフォルムは、お客様をはじめとするステークホルダーの皆様との「つながり」を意味し、DSBグループがつながるすべての方々と価値を共創し、喜びを共有し、発展していくという願いが込められています。コーポレートカラーのDSBブルーは、「知性」と「誠実」を、中央のDSBゴールドは、「輝く未来」、そして「お客様と共創する価値(実り)」を表しています。

コーポレートスローガン

「クオリティ・ソーシング」とは、幅広い業務分野において高度な専門性を発揮し、高品質なサービスを提供することで、お客様の経営資源の最適化を実現する総合的なソリューションです。DSBグループは、クオリティ・ソーシングを通じてお客様と共に新たな価値創造を目指します。



ごあいさつ

私たちDSB情報システムは、1975年に証券会社の情報システム部門から独立して以来、お客さまの課題解決によって培ってきた多様な経験を礎に、IT社会とともに成長してまいりました。

近年、証券・金融業界を取り巻く環境は急速な変貌を遂げており、ITの進化は社会やビジネスに大きな変化をもたらしています。私たちはこうした流れを新たな社会のパラダイムと捉え、野村総合研究所(NRI)グループの一員として、誰もが自分らしく輝ける社会をつくることをビジョンに掲げ、さらなる成長を目指しています。

私たちは、先進技術を備えたITのプロフェッショナル集団としてDXによる変革の潮流も見据えながら、ビジネスパートナーとしてお客さまの未来と課題を洞察し、最適なソリューションをより付加価値の高いサービスとして提供できるよう取り組んでいます。そして、金融領域を超えてつながる社会基盤を担っていくという想いを持って日々あらゆる事業に邁進してまいります。

今後とも、引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

清水 泰二



証券総合オンライン

➤ Dream-S(証券総合バックオフィスシステム)

証券会社に必要な基幹業務を網羅する証券総合バックオフィスシステムです。口座開設から注文・約定・決済、さらに残高管理・証券管理・会計業務までをトータルサポートします。

➤ Dream-MF(インターネットトレードシステム)

投資家がインターネットを介して取引を行うためのインターネットトレードシステムです。PCやモバイルなどのマルチチャネルに対応しており、Dream-Sとの連携が可能です。

➤ モバイルソリューション

営業担当者の外出先での営業活動(口座開設申し込みや注文入力など)を強力にサポートします。モバイルはDream-Sと連携し、業務のDX化を推進します。

RegTech

➤ TIMS(売買審査管理システム)

投資家から受注した取引を売買審査の基準によって正確に抽出し、分析のための支援機能や情報管理ができるソリューションです。プロダクトはオンプレミスやサービス型のバリエーションがあり、取引量に応じて選択することが可能です。

➤ AIFIX(市場監視AI)

株式市場における相場操縦(異常な取引)を検知できる人工知能(AI)です。近年、複雑化かつ巧妙化する相場操縦に対し、市場の異常検知と個社の取引分析結果を組み合わせる事で、高精度で効率的な売買審査業務を実現できます。

➤ TIMS-AML(総合リスク管理システム)

マネー・ローンドリング対策として、リスクベース・アプローチに基づくリスクの特定・評価・低減に係る措置及び実効性を大幅に高める効果が期待できる、証券会社向けの総合的なリスク管理システムです。

➤ 営業考査支援サービス

投資勧誘等の営業活動、顧客管理の問題点をデータとして抽出するところから、対応証拠の記録までを一元管理することができます。特に営業店の統制強化を実現し業務負荷軽減につなげることができるソリューションです。

企業の
DX化を支える
ソリューション

基幹業務周辺デジタルソリューション

➤ D-F'trans(投資家からの書面徴求デジタル化システム)

住所や電話番号変更の際、投資家から各種変更申込書面をペーパーレスで徴求することが可能になります。投資家は画面上で電子サインを行うことで印鑑レスを実現します。書面の版管理が可能で、金融機関側は在庫・配布・旧版の廃棄業務等が不要となります。

➤ D-doc(取引前書類受入)

デジタル書類受入「D-doc」は書類を用いた手続きのペーパーレス化を推進するソリューションです。投資家との書類授受や書類を活用した事務の負荷軽減を実現します。基幹システム(STAR/Dream)へ書類受入登録情報をリアルで自動登録することが可能です。

➤ ペーパーレス口座開設申込システム

紙の口座開設申込書に代えて、特定個人情報を含む金融機関への新規口座開設申込情報をセキュリティを保って伝送する、店頭・モバイル端末用の対面型口座開設申込システムです。

➤ D-ILF PLUS(デジタル帳票ソリューション)

基幹情報システムから出力される帳票をデータとして取込み、一元管理することで、コスト削減・業務効率化・セキュリティ管理・環境問題に対応する電子帳票ソリューションです。

IT Consulting & Development

➤ マイナンバー関連サービス

マイナンバーの収集・保管・利用に関する一連の業務をデジタル技術を用いて正確かつ安全に提供するサービスです。また、マイナンバーカードを活用したソリューションの提案も可能です。

➤ Pega Platformを活用したBPMS導入支援

BPM(業務を改善していくための経営手法)の定着を目的とした業務プロセスの調査・分析・設計を支援します。同時にPega Platformを活用したBPMS導入の提案・開発についても実施することが可能です。
※PegaおよびPega Platformは、Pegasystems Inc.の登録商標または商標です。

➤ サイバーセキュリティ

近年、サイバー攻撃は日常化しており、技術的な対策だけでなく企業組織全体での取り組みが必須課題です。このような課題に対応すべく、専門技術者がセキュリティ対策のための提案と支援をワンストップで提供します。

➤ クラウドサービス

クラウド活用の戦略立案から開発・移行・運用支援までをワンストップでサポートします。当社のオリジナルのクラウドまたはパブリッククラウドを活用したソリューションの提案が可能です。事例ではRegTechソリューション「TIMS-CE(TIM Cloud Edition)」の構築・提供実績があります。

当社の3つの特長

クオリティ・ソーシング

DSB

株式会社DSB情報システム

1 進化するDX化社会へ
専門性と総合力で
強力サポート

証券業務知識や情報通信技術を活用し、金融分野に限らず、企業および生活者が安心して利用できるサービスを提供するパートナーとして、専門性と総合力で強力サポートします。

2 「超上流」から
ワンストップで支えます

創業以来、証券会社の情報子会社として、証券会社のユーザ部門と一体になり、法令の分析から要件定義など数多くの分析評価や対応を通じて専門的知識の集積やノウハウを培ってきました。本質を理解しているからこそ我々にしかできない付加価値を提供できる自信があります。

3 DXを支える専門人材を
戦略的に育成

DXビジネスを先導し、企業のDXを成功に導くことができる先端IT人材の育成に取り組んでいます。

■主な保有資格状況(2025年1月末現在、旧制度を含む延べ人数)

情報処理技術者試験	418
情報処理安全確保支援士	8
業務資格(証券外務員、アナリスト、FP等)	361

■2024年度の研修受講実績(受講延べ人数、2024年4月～2025年1月末)

キャリア教育(職位レベル、マネージメント等)	92
ビジネススキル(PM、SE、ファシリテーション等)	381
DX推進(データアナリティクス、クラウド等)	103

DSB Group Vision 2057

当社グループは、2057 年にグループ創業 100 周年を迎えます。

2057年も社会から存在意義を認められる企業としてあり続けるために、これからの将来像を明確にし、
今後もサービスを提供してまいります。

PURPOSE(パーパス) 会社の社会的存在意義

金融の力を行き渡らせ 誰もが自分らしく輝ける社会をつくる

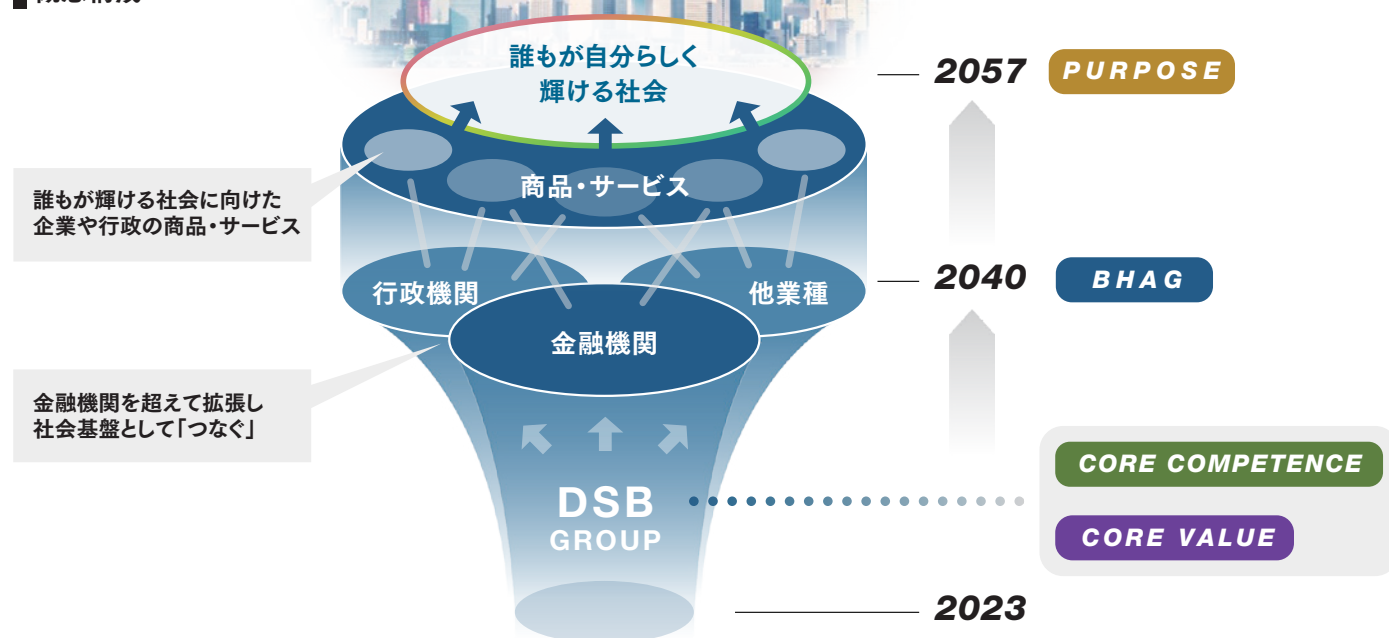
社会の必要なところに金融の機能と可能性を行き渡らせ、
一人ひとりが安心して自分らしい生き方を楽しめる世界をつくる。

BHAG(ビーハグ) ビジョン達成のための大胆な目標

2040年までに 金融を超えてつながる社会基盤となる

複数の金融機関のミドルバック業務を私たちが担い、
金融領域を超えたさまざまな情報をもつなぐ社会基盤となることで
新たなサービスを生み出し、より一層人々の生活を豊かにする。

FRAMING 概念構成



CORE COMPETENCE(コア・コンピタンス) DSBグループが持っている能力/これから備えていくべき能力

全体を見通して価値を生み出すビジネスデザイン力

創意工夫とテクノロジーで業務に落とし込む実装力

お客さまと一体となってサービスを運営する協働力

変化を捉えて多方面とつながり共に進化する力

CORE VALUE(コア・バリュー) 会社の指針なる信条、信念であり不変的なもの

使命感

私たちの代わりはいない。お客さまや社会を助け、支える。

熱意

仕事のクオリティを高める熱い想いをいつも心の中に持っている。

相互尊重

多様な知見を持つ人材の集団として、お互いを活かしあう。

探求心

難題こそ私たちの力を高める。のめり込み、その先の未来を拓く。

中期経営計画(2023年度～2025年度)

DSBグループが創出する社会価値

- ▶ 「貯蓄から投資へ」の実現に貢献し、社会インフラとしてすべての人に豊かさを提供
- ▶ ITサービス×DX-BPOで顧客のビジネスを支え、生活者の利便性向上や社会の効率化・最適化に貢献

顧客のために目指す姿

証券ビジネスに欠かせない存在

NRIグループの一員として、顧客・NRIとともに証券ビジネスに関する社会課題を解決。顧客ニーズに合わせてDSBグループを
起点とするITO×BPOサービスを提案していきます。

証券会社以外の金融事業者にもサービスを提供

証券会社等からの業務受託により培ったノウハウをもとに、銀行・保険会社等の金融事業者にもITO×BPOサービスを提供。
より多くの金融ビジネスを支える社会インフラになることを目指します。

NRIとともにマイナンバービジネス(Social DX)を推進

2025年にはマイナンバーカードの保有者が1億人を超え、国民一人ひとりの情報がデジタル空間に繋がる状態に。NRIの
サービスに加えて、DSBグループの業務とITのデザイン・構築・運用力を活かすことによりデジタル社会の「ラストワンマイル」
をサポートしていきます。

品質と生産性の継続的な向上

BPOサービスのDX化を通じて、品質管理の高度化および業務効率の向上を継続的に実施。重要業務を確実に担う態勢を
築き、金融機関のBCPセンターとしての信頼獲得を目指します。

DSBグループのソリューション・サービス



株式会社だいこう証券ビジネス オペレーションソリューション

証券バックオフィス	
▶ 口座開設関連サービス	口座開設資料等のスターターキットの作成・発送から、口座開設申込書関連書類の審査、反社情報の照会、基幹システムへの入力、書類の電子化、保管、申込完了通知・各種報告書の作成・発送まで、多岐にわたる口座開設手続きを代行いたします。
▶ 証券決済／資金決済サービス	有価証券の売買に伴う証券の決済および資金決済に係る計算、証券会社が証券保管振替機構に設けた口座の残高管理や関係機関への報告、証券会社・金融機関との連絡等、決済に関する様々な事務処理を代行いたします。
▶ 相続手続き事務代行サービス	相続手続き書類の発送、書類の精査、被相続人口座から相続人口座への残高移管、相続完了通知の発送に加え、直接相続人様からのお問い合わせに対応し、煩雑な相続手続きを代行いたします。
▶ 監査支援サービス	証券会社・金融機関・金融商品仲介業者（IFA）における内部管理態勢の整備や公的機関の検査等への準備をより効率的に進めていただくための様々なご支援をいたします。
▶ システム移行支援・企画業務サービス	野村総合研究所（NRI）が提供する証券総合バックオフィスシステム「STAR」およびDSB情報システムが提供する「Dream-S」へのシステム移行支援、システム活用における当社のノウハウを用いた業務効率を高める各種ソリューションをご提供いたします。
▶ その他証券業務サポート	特別な処理が要求される事務のアウトソーシングサービスをご提供いたします。 ● 銘柄情報提供サービス ● 投資信託関連サービス ● 会社情報提供サービス ● 返戻郵便管理サービス ● 顧客向け精算サービス ● 株式等振替制度関連サービス ● 帳票作成支援サービス ● 社内規程策定支援サービス ● AMLローリングレビュー支援サービス ● 投信直販BPOフルアウトソーシングサービス ● 重要情報シート提供サービス
金融商品取扱業務	
▶ 市場取次／清算取次サービス	国内にある全証券取引所の取引参加資格および日本証券クリアリング機構の他社清算資格を有する当社が、証券会社に代わって取引所への発注・約定・清算・振替等の市場取次や、取引参加資格をもつ会員証券に対する清算取次（日本証券クリアリング機構との決済）を行うサービスをご提供いたします。
▶ 口座管理機関サービス	株式や投信、債券の取扱いについて、証券保管振替機構の口座を有する当社のインフラを活用した口座管理業務全般に関するサービスをご提供いたします。 ● 株式等間接口座管理サービス（CLS） ● 投信・一般債・国債間接口座管理サービス ● 金融機関向け担保有価証券管理サービス ● 商品先物代用有価証券管理サービス

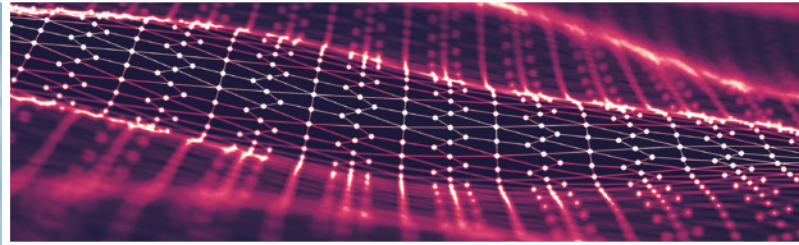
保管／メーリング／配送	
▶ 電子文書管理サービス（D-FINDS）	書類の回収（本部一括、営業店毎等）から、受入書類の精査、受入書類の電子化・保管、電子化後の閲覧システムのご提供まで、情報資産の電子化サービスをシームレスにご提供いたします。
▶ 保管（重要書類／有価証券）サービス	お預かりした重要書類や有価証券の現物を、当社の専用保管施設にて厳重に保管いたします。
▶ 目論見書管理サービス	販売時に交付することが義務付けられている目論見書の保管、更新管理、在庫管理、本支店・顧客向けの発送を行っております。ペーパーレス化により、保管・廃棄コストの削減やスペースの有効活用ができます。
▶ メーリングサービス	金融機関と金融機関のお客様との大切な接点である発送物（口座開設申込書や取引報告書等）の印刷から封入・封緘・圧着処理、郵便区分処理、各種検査、発送にいたる業務をご提供いたします。
▶ 配送サービス	金融機関や事業会社からお預かりした貴金属や重要書類等を、万全なセキュリティ体制で日本全国の指定された場所に配送します。また、金融機関に常駐し、郵送物や社内便の仕分けを行うメールルームの一括受託等、お客様の様々なご要望に応じたサービスをご提供いたします。

コンサルティング	
▶ 証券会社設立支援コンサルティング	証券会社設立における財務局への認可および登録申請、監督当局との折衝（制度手続き）、人材の確保、証券システムの導入、業務フロー・内部管理体制や業務運営に係るスキーム構築等、準備段階から開業にいたるまでを総合的にご支援いたします。

制度対応	
▶ マイナンバー登録・管理・利用サービス	「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン」に準拠した厳格かつ堅牢な安全管理措置を整備しております。マイナンバーを収集する「登録サービス」、マイナンバーを保管する「管理サービス」、官公庁提出書類へマイナンバーを付記する「利用サービス」の一連の機能をカバーし、マイナンバーに関する様々な事務処理を代行いたします。

「DX-BPO」ソリューション	
▶ ペーパーレス・ソリューション	DX（Digital Transformation）実現の第一歩となるAI-OCR活用による書類の電子化、書類そのものを廃止したシームレスかつスピーディなデータ連携により、業務効率化・営業員の時間創出支援のソリューションをご提供いたします。

（2025年4月改訂）



デジタルシフトしている顧客行動の変化は
会社の真価や存在を問われている

“DSB情報システムらしさ”とは何か

失ってはいけないもの
それは素晴らしい未来を作りたいという精神

クオリティ・ソーシング

DSB

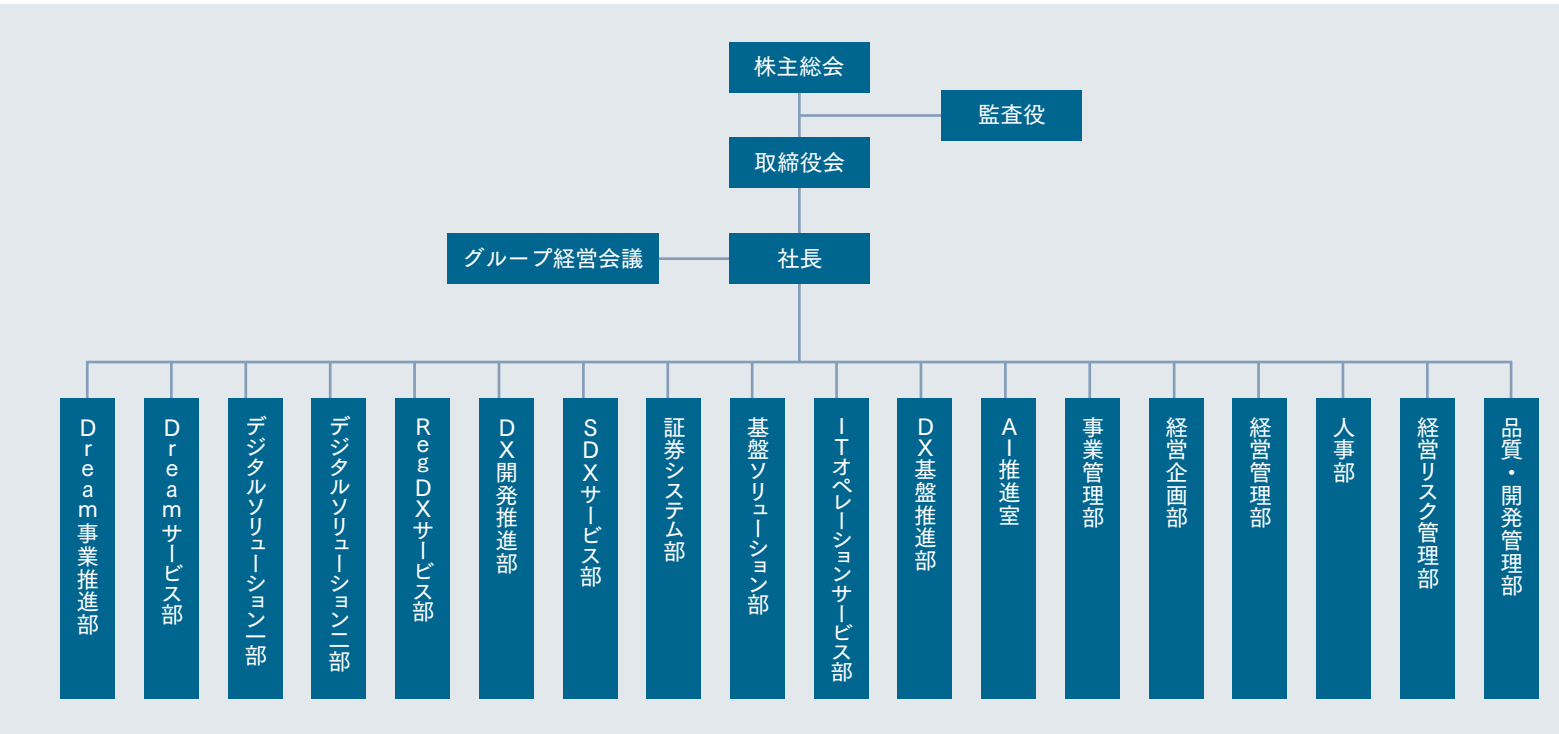
株式会社DSB情報システム



会社概要

商号	株式会社 DSB 情報システム
英文商号	DSB Information System Co., Ltd.
所在地	〈本社〉 〒135-0052 東京都江東区潮見二丁目9番15号 TEL 03-5665-3070(代表) 〈大阪事業所〉 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島三丁目2番4号
URL	https://www.dsb-is.co.jp/
設立	1990 年(平成 2 年)10 月
資本金	4億34百万円
株主	株式会社野村総合研究所(100%)
従業員数	298 名(2025 年3月末現在)
事業内容	IT サービス事業
公的資格等	- 品質マネジメントシステム「JIS Q 9001:2015 (ISO 9001:2015)」認証 認証証明書番号：CA743669 - 情報セキュリティマネジメントシステム「JIS Q 27001:2023(ISO/IEC 27001:2022)」認証 認証証明書番号：01905-2007-AIS-KOB-ISMS-AC (デジタルソリューション一部 RegTech 推進課) - 労働者派遣事業許可 許可番号：派 13-308380 - プライバシーマーク 登録番号：第 10821887 号 - 一般社団法人情報サービス産業協会(JISA)会員 情産 26-271

組織図



沿革

1975 年(昭和 50 年)	2 月	日本勲業角丸証券株式会社(現・みずほ証券株式会社)の電子計算部が独立 東京都中央区に当社の前身である 100%子会社 勲業角丸情報サービス株式会社を設立
1982 年(昭和 57 年)	12 月	東京証券取引所の会員証券 5 社よりオンライン業務受託
1990 年(平成 2 年)	10 月	東京都目黒区に資本金 3 億円をもって、勲角コンピュータシステム株式会社を設立
1999 年(平成 11 年)	3 月	富士ソフト ABC 株式会社(現・富士ソフト株式会社)が当社の親会社となる
2001 年(平成 13 年)	2 月	本社機能・営業を墨田区に移転
2002 年(平成 14 年)	1 月	富士ソフトケーシーエス株式会社に商号変更
	4 月	開発センターを江東区へ移転
	7 月	ISO9001 認証を取得
2003 年(平成 15 年)	3 月	経済産業省 SI(システムインテグレーター)企業として登録
2004 年(平成 16 年)	7 月	資本金を 4 億 34 百万円に増資
2006 年(平成 18 年)	11 月	プライバシーマークを取得
2007 年(平成 19 年)	7 月	ISMS 認証を取得
2009 年(平成 21 年)	1 月	東京労働局快速職場環境企業認定
2012 年(平成 24 年)	7 月	ケーシーエス株式会社に商号変更
2014 年(平成 26 年)	10 月	株式会社 DSB 情報システムに商号変更 東京都江東区に本社移転
	11 月	一般社団法人情報サービス産業協会(JISA)の会員となる
2017 年(平成 29 年)	10 月	労働者派遣事業許可
2025 年(令和 7 年)	10 月	株式会社野村総合研究所(NRI)の完全子会社となる

役員(2025年10月1日現在)

経営体制	取締役会長	藤井 公房
	代表取締役社長	清水 泰二
	取締役	小川 司
	取締役	武石 清紀
	取締役	上村 寛志
	取締役	岩戸 里繁
	取締役	武田 則幸
	取締役	斉藤 英紀
業務執行体制	監査役	稲田 陽一
	代表取締役社長	清水 泰二
	副社長執行役員	小川 司
	副社長執行役員	筒井 伸彦
	執行役員	西川 栄太郎
	執行役員	中西 幸範
	執行役員	東 奈緒美
	執行役員	島田 大輔
	執行役員	上村 寛志
	執行役員	佐久間 隆行
	執行役員	武石 清紀
	執行役員	落合 信仁
	執行役員	塩野 泰久
	執行役員	阿部 義明
	執行役員	岩戸 里繁

本社

